

平成 22 年 9 月 27 日

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2011年4月30日】

団体名 特定非営利活動法人 武蔵野すまいの会

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

震災の教訓を未来へ(阪神・淡路大震災の体験を自ら生で語るセミナー)
「阪神淡路大震災を語る 語り部講演会」

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

阪神・淡路大震災から早 15 年がたち、それ以降、国内・海外で、いまだに多くの犠牲者が出ている地震災害が頻発しています。地震災害から命を守り、災害の教訓をいかして、災害に強い建物・社会の実現を目指していますが、景気低迷で忘れられています、改めて地震災害について考えて頂くよい機会になればと思い本プロジェクトを開催する動機となりました。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

特定非営利活動法人 すまいの構造改革推進協会の後援をうけて、広く一般市民に告知を行い、青梅中央図書館「多目的室」で開催しました。講師の先生は、阪神淡路大震災記念館「人と防災未来センター」の語り部である「東田せつ子」先生を神戸よりお招きして、阪神淡路大震災の体験者としての講演を行っていただきました。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

開催に先立ちまして神戸市が製作(円谷プロ製作)しました。阪神淡路大震災の再現映像を流し、そのあとNNNニュース特集、「地震列島ニホン・阪神淡路大震災」の映像を見て頂いた後に、語り部の東田先生にご講演をいただきました。15年前の記憶を皆様蘇らせてからの講演戸なり、実体験を生で語るのも涙、聞くも涙の非常に良い講演で、映像を流すことでもりあがったとおもいます、また、参加者には、阪神淡路大地震を体験した当時の小学生のメッセージ集(作文)も配布させていただき、子供たちの思いを目の当たりにしたものと思います。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

定員80名の会場に91名の参加が有、回収したアンケートの結果、1講演会をお聞きになった項目では、大変参考になった方が80% 講演時間が約2時間に及びましたが、時間的にはちょうどよかった方が大多数でした。又、今後は耐震改修の実例や耐震診断の進め方についての講演依頼が多く寄せられました。その他の感想では、他人事ではなく、地震対策をしておく必要があると言う意見が多くあがりました。参加者数と皆様の関心の高さを実感として感じ取ることができました。これからも会の目的であります「安心、安全、エコライフ」に力を入れた活動で広く一般市民の方に役立つ活動をしていきたいと思ひます。今後とも助成の程宜しくお願ひ致します。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

語り部講演会

主催 NPO 武蔵野すまいの会

平成22年8月29日(日) 午後2時開演

会場 青梅市中央図書館「多目的室」

阪神淡路大震災を語る

私たち NPO 武蔵野すまいの会は「阪神淡路大震災を風化させてはならない！」を合言葉に皆様が「安心」「安全」な住まいを確実に提供できることを目的の一つとして活動しています。

「阪神淡路大震災」では26万戸に上る住宅が被害を受けました。そのほとんどが新耐震基準施行(昭和56年)前に建てられたものです。阪神淡路大震災で被害にあわれた方の体験を自ら生で語ってもらい、住まいの安全を考える機会にして頂けましたら幸いです。

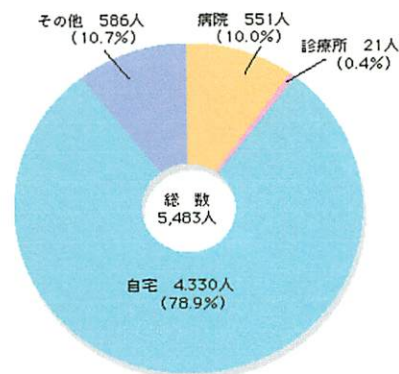
開催の内容 (約2時間)



- 阪神淡路大震災再現映像上映
- 震災を語る 講師 東田せつ子
(財)人と防災未来センター 語り部

息子を助けたい一心で必死に行動しました

死亡場所(病院・自宅等)別死者数及び構成割合



阪神淡路大震災・人身被害の実態(人口動態統計)

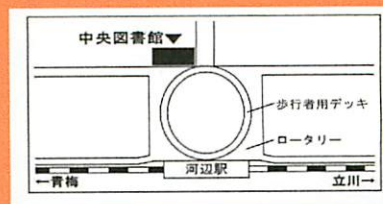
往復ハガキでご応募ください。(80名)(1枚で2名まで)

住所・参加者氏名・電話番号を記入願います。【応募者多数の場合抽選】

応募先 〒198-0044 東京都青梅市西分町 3-118

NPO 武蔵野すまいの会 事務局 語り部係

電話 0428-20-8151



東京都青梅市河辺町10-8-1



司会者挨拶



山崎理事長挨拶



参加者



NNN「地震列島」映像



講師「東田せつ子」先生



熱弁をふるう先生



データによる説明



被害状況の範囲の説明